

みずほCustomer Desk Report 2019/07/25 号(As of 2019/07/24)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	108.21 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.23	1.1151	120.68	1.2436	0.6995
SYD-NY High	108.27	1.1156	120.70	1.2522	0.7008
SYD-NY Low	107.93	1.1127	120.21	1.2428	0.6973
NY 5:00 PM	108.18	1.1140	120.52	1.2481	0.6978
NY DOW	27,269.97	▲ 79.22	日本2年債	-0.2100	0.00bp
NASDAQ	8,321.50	70.10	日本10年債	-0.1500	0.00bp
S&P	3,019.56	14.09	米国2年債	1.8199	▲1.64bp
日経平均	21,709.57	88.69	米国5年債	1.8140	▲1.33bp
TOPIX	1,575.09	6.27	米国10年債	2.0489	▲2.80bp
シカゴ日経先物	21,745	45	独10年債	-0.3795	▲2.40bp
ロンドンFT	7,501.46	▲ 55.40	英10年債	0.6775	▲1.30bp
DAX	12,522.89	32.15	豪10年債	1.2925	▲2.60bp
ハンセン指数	28,524.04	57.56	USDJPY 1M Vol	5.89	▲0.11%
上海総合	2,923.28	23.33	USDJPY 3M Vol	6.11	▲0.04%
NY金	1,423.60	1.90	USDJPY 6M Vol	6.28	0.00%
WTI	55.88	▲ 0.89	USDJPY 1M 25RR	-1.08	Yen Call Over
CRB指数	178.22	▲ 0.81	EURJPY 3M Vol	6.37	0.17%
ドルインデックス	97.73	0.02	EURJPY 6M Vol	6.69	0.07%

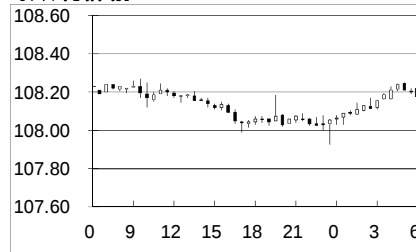
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月24日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)速報	7月 43.1/55.4/51.4	45.2/55.3/52.4
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)速報	7月 46.4/53.3/51.5	47.7/53.3/52.2
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンボジット)速報	7月 50.0/52.2/51.6	51.0/51.8/-
	23:00	米 新築住宅販売件数	6月 646k	658k

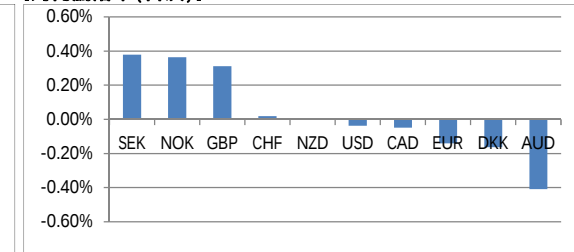
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月25日	17:00	独 IFO指数(企業景況感/期待/現況)	7月 97.2/94.0/100.4	97.4/94.2/100.8
	20:45	欧 ECB理事会 ECB主要政策金利	7月 0.00%/0.250%/ -0.400%	0.000%/0.250%/ -0.400%
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	6月 0.7%	-1.3%
	21:30	米 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比)・速報	6月 0.2%	0.4%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 218k	216k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.50-108.30	1.1080-1.1180	119.80-121.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は行って来いの推移となった。ECBとFOMCを控えて序盤は動意の薄い値動きとなったが、NY時間に渡って、米6月新築住宅販売件数が市場予想を下回る結果となったことを受け一時107.93まで下落。その後は好調な米株式の推移を受けてドル円も上昇し、108.10台まで値を戻した。
 本日のドル円は軟調推移を予想。本日のECBや来週のFOMCを控えて、金利引下げ観測が重しとなりドル買いは継続しにくい地合いとなっている。108円台前半でじり安に推移するのではないかと。ECBにおけるサプライズの利下げには警戒したい。

東京	東京時間のドル円は108.23レベルでオープン。翌日にECB理事会、来週にFOMCを控える中、取引レンジは108.11から108.27とわずかに16銭の狭い値動きが継続。1日を通しては小幅に下落する展開となり、108.14レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は108.14レベルでオープン。来週水曜日にFOMCを控えるなか、様子見ムードが継続。狭いレンジでの取引に終始し、結局108.06レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2450レベルでオープン。朝方は、英保健相ハコック氏から「我々はブレジット党と選挙協定を結んだりしない」という発言が流れるなか、本日ジョンソン首相の誕生を控え、ポンドが買い戻される展開。一時1.2522まで上値を伸ばし、ユーロポンドでは一か月振り以上の安値を更新する局面も。その後は1.25台を挟んでもみ合い、結局1.2497レベルでNYへ渡った。(ロンドン・ロリアー 00531 444 179 マクルビル)
ニューヨーク	ドル円は108.06レベルでNYオープン。朝方は利引ハリスがライトハイザー・米通商代表とムニューシン財務長官が30日の米中通商協議の為上海訪問することを発表するが、前日から伝わっていたニュースであった為ドル円の反応は限定的となるが、米6月新築住宅販売件数が予想を下回り、前回分も下方修正されたことから海外市場で1.1227まで下落したユーロドルは、このレベルでは買い意欲もありその後は下げ渋り、1.1141レベルでNYオープン。朝方は米6月新築住宅販売件数結果を受けたドル売りに1.1156まで戻すが、ECB理事会を翌日に控え、その後は狭いレンジでの推移が続く。午後様子眺めが続く中、徐々にユーロ売りドル買いが強まり、1.1133まで下落し、1.1140レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小笠原・森谷